

V 資格認定制度

1 資格認定制度についての知識

日本看護協会が実施している「専門看護師制度」「認定看護師制度」「認定看護管理者資格認定制度」について、会員の認知の状況について尋ねた結果を示したものが〈表14〉である。

「専門看護師制度」「認定看護師制度」のそれぞれについて「内容を知っている」「聞いたことがある」の2つの答えを合わせると、それぞれ69.5%、60.8%と、「知らない」の28.0%、36.2%を上回る。一方、「認定看護管理者資格認定制度」についてみると「知らない」が59.5%と、「専門看護師制度」「認定看護師制度」と比べて「知らない」という比率が高い。

属性別にみると、次にあげる属性で上記3つの資格認定制度を認知している比率が高い。①年齢別では50歳以上〈統計表第159表〉、②業務別では「看護教員」〈統計表第160表〉、③職位別では管理職〈統計表第161表〉、④勤務場所では、「看護系研究教育機関」〈統計表第162表〉である。

2 どのような分野の看護の専門家が必要か

看護ケアの質の向上や改善をはかる上で、どの

ような分野の看護の専門家（専門看護師制度、認定看護師制度、認定看護管理者資格認定制度）が必要と考えるかを複数回答で尋ねた〈図20〉。上位3位は、「精神看護（リエゾン含む）」60.5%、「訪問看護」59.9%、「ホスピスケア」57.7%である。また、業務別・職位別・勤務場所別に見た結果については〈統計表第164～166表〉を参照されたい。

3 看護の専門家に求めたいサポート

看護ケアの質の向上や改善をはかる上で、看護の専門家（専門看護師、認定看護師等）にどのようなサポートを求めるかを複数回答で尋ねた〈図21〉。

最も比率が高いのは「専門分野に関する最新の知識・技術」76.3%、ついで「具体的なケア方法についての助言」61.2%、「患者・家族の精神的問題への対応」53.5%、「患者・家族への教育指導」51.7%である。回答が50%以上を占めているのはこの4つである。年齢別・業務別・職位別・勤務場所別の回答については〈統計表第167～170表〉を参照されたい。

表14 資格認定制度についての知識

制 度	(%)			
	内容を知っている	聞いたことがある	知らない	無回答・不明
専門看護師制度	21.5	48.0	28.0	2.4
認定看護師制度	18.9	41.9	36.2	3.0
認定看護管理者資格認定制度	9.0	26.1	59.5	5.4

図20 看護ケアの質の向上や改善のためどのような分野の専門家が必要か〈複数回答〉(正職員)

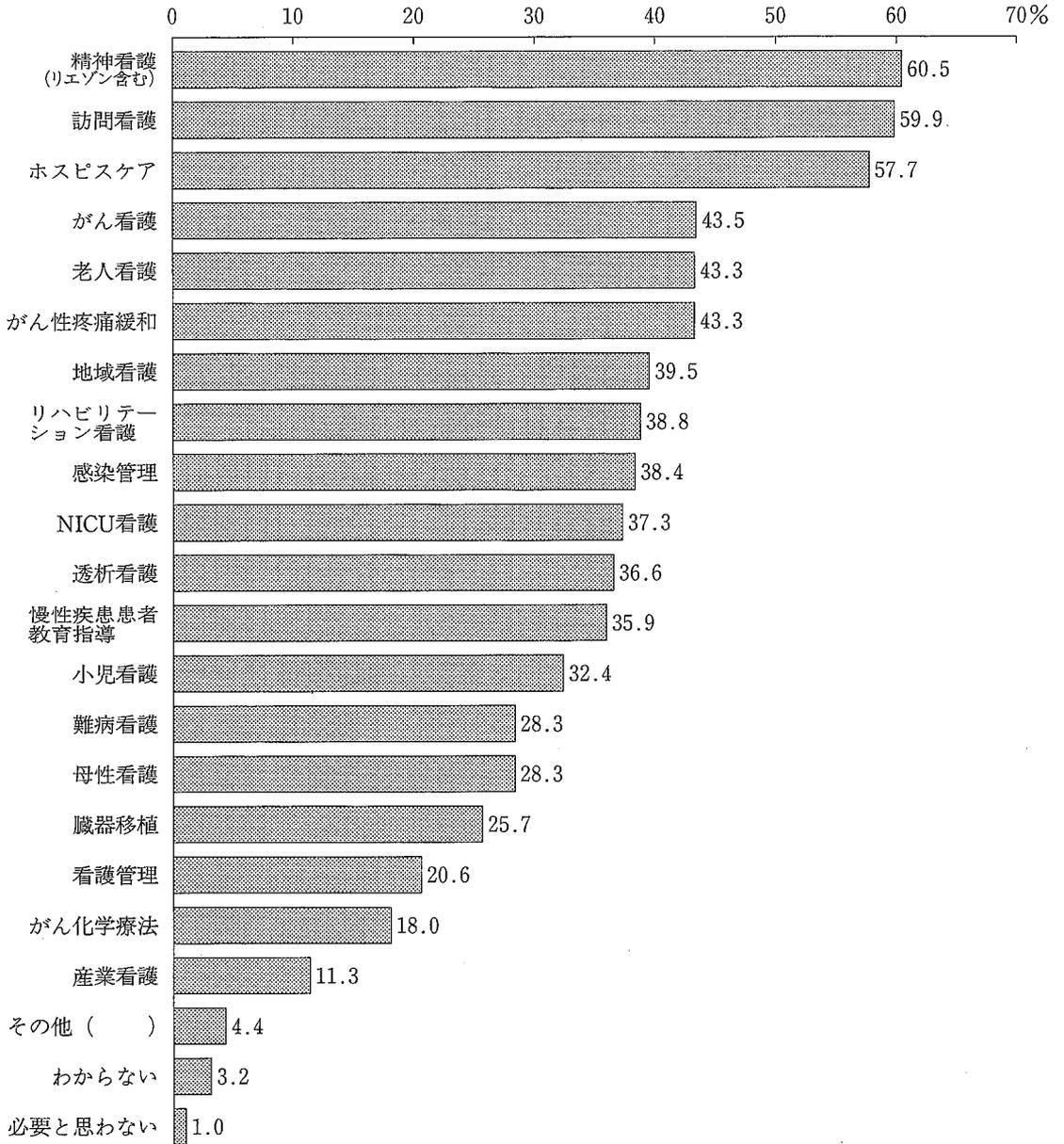


図21 看護ケアの質の向上や改善をはかる上で看護の専門家に求めるサポート

